

第3次豊川市多文化共生推進プラン(2020-2024)事業進捗情報(一部抜粋)

目標指標

指 標	現行値	目標値	2020	2021	2022	2023	2024
	(2018年度)	(2024年度)					
多文化子育て交流機会の回数	—	12回	—	—	16回	36回	—
日本語指導助手の言語数と人数	2言語・10人	3言語・15人	3言語11人	3言語11人	3言語11人	4言語12人	—
「こぎつね教室」の入室者数	60人	90人	47人	43人	53人	64人	—

実施施策(1) 子育てのサポート

〇妊婦や就学前の子どもとその保護者の支援【乳幼児期】

No.	主な事業	事業の内容	区分	計画対象年度					実績	関係課等
				2020	2021	2022	2023	2024		
1	外国語版の子育て情報ハンドブックの作成	市の子育てサポートの一覧表を外国人も理解できるよう多言語で作成します。妊娠期からの子育ての情報誌を多言語で作成します。	新規	検討	実施	→	→	→	妊娠から出産後の子育てに役立つ情報の一覧を配布し、多言語版の作成を推進しながら、保健センターとも共有し、多言語化して配布を目指します。	子育て支援課
4	多文化子育て交流機会の開催	日本の子育てに関する制度や母子保健等、外国人市民が日本で子育てをしていくに当たって必要な情報を提供したり、日本人の親子と交流を行ったりする機会を設けます。	新規	検討	実施	→	→	→	妊娠から出産後の子育てに役立つ情報の一覧を多言語化して配布し、情報提供をした。 イオンモール豊川内で「多文化子育てイベント」を実施。また子育て支援センター主催の「親子遊び教室」を実施。世界の子育ての違い講座多言語絵本読み聞かせ、ポルトガル語で読み聞かせと童謡紹介。	子育て支援課 市民協働国際課
8	放課後児童クラブの多言語対応の充実	外国人児童の多く在籍する放課後児童クラブに、多言語対応可能な支援員等を新たに配置します。また、外国人児童の多く在籍する児童クラブの入所関係しるいを多言語で作成、説明会も多言語で実施します。	新規	実施	→	→	→	→	児童クラブの入所しるいを多言語化するとともに、緊急のお知らせ等多言語でメール配信等実施。	子育て支援課 市民協働国際課

No 4



イオンモールでの「多文化子育てイベント」

No 4



ポルトガル語で読み聞かせとブラジルの童謡紹介

実施施策(2) 教育環境の整備

〇児童生徒への学習支援や不登校・不就学児童生徒等の就学支援【子ども期】

No.	主な事業	事業の内容	区分	計画対象年度					実績	関係課等
				2020	2021	2022	2023	2024		
10	ポルトガル語以外の日本語指導助手の増員、日本語が不登校・不就学児童生徒の学習や生活に適切な日本語指導の充実	ポルトガル語以外の日本語指導助手を増員し、日本語が不登校・不就学児童生徒の学習や生活に適切な日本語指導の充実をサポートや指導等を行います。	拡充	実施	→	→	→	→	ポルトガル語・スペイン語・タガログ語に加え、新たにベトナム語の日本語指導助手を配置した。	学校教育課
12	日本語教育コーディネーターの配置	日本語教育コーディネーターを外国人児童生徒の多く在籍する小中学校に派遣し、外国人児童生徒教育担当者や、日本語指導助手の指導等サポートを行います。	新規	検討	実施	→	→	→	日本語教育コーディネーターの配置を予算要望したが、実現には至らなかった。今後も必要性を訴えて要求していく。	学校教育課
14	外国人児童生徒の夏休み学習会(仮称)の実施	外国人児童生徒の希望者に対し、夏休み期間を利用して、日本語指導助手等のサポートのもと学習会を実施します。	新規	実施	→	→	→	→	外国人児童生徒が多い学校を会場とし、希望者に市内小学校担当教諭、及び日本語指導助手のサポートのもと、学習会を実施した。	学校教育課

基本方針【2】: 住みやすいまちづくり

目標指標	指標	現行値	目標値	2020	2021	2022	2023	2024
		(2018年度)	(2024年度)					
	日本語教室等の延受講者数	367人	2,000人(5年計)	83人	143人	164人	498人	—
	資源・ごみ分別アプリ(外国語)のダウンロード数	57件	500件	247件	366件	528件	752件	—
	多言語情報提供配信システム(とよかわ安心メール)の登録件数	433件	1,000件	867件	963件	997件	1,036件	—
	外国人相談対応に対する満足度	—	88.0%	97.0%	98.4%	99.8%	99.2%	—

実施施策(1) 円滑なコミュニケーション環境の実現

○日本語習得のための支援【青年期・成人期】

No.	主な事業	事業の内容	区分	計画対象年度					実績	関係課等
				2020	2021	2022	2023	2024		
17	外国人市民に対する日本語学習機会の提供	国際交流協会が提供する外国人市民に対する日本語学習機会の提供	継続	→	→	→	→	→	学習者は、前年より101名急増で265名。新たにN2プラス会話クラスも増設し、初級会話Ⅰ、同Ⅱ、中級会話も充実。生活会話重視に。	国際交流協会

○多言語による情報提供【全世代】

No.	主な事業	事業の内容	区分	計画対象年度					実績	関係課等
				2020	2021	2022	2023	2024		
32	外国人市民に対する観光資源のPR	外国人市民を多く雇用する企業等と連携し、市の観光資源を紹介する等のPRを行い、永住化や、訪日外国人旅行者の増加を図ります。	新規	検	実	→	→	→	英語・中国語(簡体・繁体)、韓国語、タイ語、イタリア語、スペイン語、フランス語、ベトナム語対応の観光情報ホームページサービスを観光誘致カードを通じて提供。	商工観光課 観光協会 商工会議所 他

○税、医療、保険、介護、福祉支援【成人期・老年期】

No.	主な事業	事業の内容	区分	計画対象年度					実績	関係課等
				2020	2021	2022	2023	2024		
37	外国人市民に対する社会保障制度の周知	公的医療保険や介護保険、年金等の福祉にかかわる社会保障制度への理解を深めるため、多言語による周知を行います。	新規	実	→	→	→	→	通知物をポルトガル語・英語・中国語・ベトナム語で作成し、サービスの申請から利用までの流れについての説明資料を多言語化し周知を図った。	保険年金課 介護高齢課 障害福祉課 地域福祉課

○災害時の体制整備【全世代】

No.	主な事業	事業の内容	区分	計画対象年度					実績	関係課等
				2020	2021	2022	2023	2024		
39	外国人市民に対する防災講習会等の実施	外国人市民に対する防災講習会等を実施し、防災意識を高めます。	継続	→	→	→	→	→	「防災ってお互いさま! 災害時通訳ボランティア & 防災ボランティアコーディネータースキルアップ研修」を、国際交流協会、社会福祉協議会、豊川IVC、穂の国まちづくりネットワークの共催により実施。	国際交流協会
41	避難所等の多言語対応	外国人の多く住む地域の避難所等に多言語表示シートを設置したり、必要に応じて災害時通訳ボランティアを派遣したりする等、日本語がわからない外国人市民に対する災害時の支援を行います。	新規	実	→	→	→	→	各避難所に対し、「コミュニケーション支援ボード」を配備(平成29年度~)	市民協働国際課 国際交流協会 危機管理課 他

No17



国際交流協会日本語教室

No39



災害時通訳・防災ボランティア研修

No41



コミュニケーションボード



基本方針【3】: 活気にあふれるまちづくり

目標指標	指標	現行値	目標値	2020	2021	2022	2023	2024
		(2018年度)	(2024年度)					
	国際理解・国際交流を目的とした講演会等の参加者数	180人	1,000人(5年計)	132人	87人	381人	1,596人	—
	地域や企業等との連携による外国人市民が参加する防災訓練等の実施回数	—	5回	3回	4回	3回	3回	—
	町内会に対する外国人市民受入の意識啓発研修会の実施回数	—	3回	10回	5回	8回	3回	—

実施施策(1) 多文化共生の意識づくり  
 ○多文化共生・国際理解の意識啓発【全世代】

No.	主な事業	事業の内容	区分	計画対象年度					実績	関係課等
				2020	2021	2022	2023	2024		
46	国際感覚 ゆたかな多文化共生意識を持った日本人市民の育成	小中学生等を含む幅広い層の市民に対し多文化共生に関する出前講座や国際理解講演会等を実施し、国際感覚豊かな多文化共生意識を持つ日本人市民の育成を図ります。	継続	→	→	→	→	→	小中学校にJICA青年海外協力隊でペルーに派遣されている毛笠貴博さん(豊川市)がペルーの文化や生活、青年海外協力隊の活動などを紹介。図書館の児童コーナーにて、異文化理解のための絵本や児童書、外国語絵本を紹介。姉妹都市との交流を紹介する展示を行った。	市民協働国際課
									イオンモール豊川にてジブリをテーマに国際理解講演会を実施。図書館とフランス部会の共催でお勤めのフランス文学とご案内を実施。図書館にて朗読会を実施。「イギリスってどんな国」「ベトナムってどんな国」を実施。日本人市民の国際人育成を図った。	国際交流協会

実施施策(2) 地域社会への参加促進  
 ○地域での交流、地域活動への参加促進【成人期】

53	地域に対する外国人市民の受入環境整備	町内会に対し、外国人市民の受入に対する意識啓発を促す研修会等を実施します。	新規	→	→	→	→	→	「やさしい日本語」町内会出前講座を実施し、外国人市民の受入に対する意識啓発を促した。子育て世帯イベントを行い、子育て世帯の外国人市民の受入に対する意識啓発を図った。	市民協働国際課(しみんきょうどうくさいか) 連区長会他(れんくちょうかいほか)
54	地域における外国人リーダーの養成	外国人市民が多く集まる施設や団体、町内会、企業等と連携し、地域における外国人市民のキーパーソンを見つけ、地域活動等のリーダーとして養成し、外国人市民の地域社会への参加や町内会への加入促進に繋がります。	新規	→	→	→	→	→	日本語教室で日本語教育支援ボランティアのペルー人リーダーを、日本語ボランティアシンポジウムへ派遣し、リーダーの養成を行った。	市民協働国際課(しみんきょうどうくさいか) 国際交流協会(こくさいこうりゅうきょうかい) 商工会議所(しょうこうかいぎしよ) 農業協同組合(のうぎょうきょうどうくみあい) 連区長会他(れんくちょうかいほか)

